

世界史 B

(解答番号 ~)

第1問 ヨーロッパとアジアを一続きのユーラシア世界と捉えることは、世界史を理解する上で重要なことである。ユーラシア世界の歴史について述べた次の文章 A～C を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ユーラシア大陸の東側に位置する中国は、内陸及び海のルートを通じて古くから外国と通じていた。前漢時代、西域から戻った張騫は、蜀(四川地方)の織物や竹製品がインド経由で中央アジアにもたらされているとの情報を伝えている。①唐代には、長安は国際色豊かににぎわい、「世界帝国」の都にふさわしい隆盛を見せた。ただし、②玄奘のインドへの旅は実は国禁を犯すものであった。さらに、③明代には海禁令が出されて、朝貢などを除いて、他国との交流が厳しく制限された。しかし、国家の思わくを超えて人々の交流は続いていたのであり、中国は、ユーラシア東部における経済圏・文化圏の中心として、常に重要な位置を占めていたのである。

問1 下線部①の王朝の対外政策・対外関係について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 服属した諸民族をその長に支配させる、羈縻政策を採った。
- ② 海上貿易の管理のために、節度使を置いた。
- ③ 大越国を冊封した。
- ④ 白村江の戦いでは、日本に敗れた。

問 2 下線部②の人物が訪れた当時のインドの王と王朝の名の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ハルシャ=ヴァルダナ — ヴァルダナ朝
- ② アショーカ — マウリヤ朝
- ③ チャンドラグプタ1世 — グプタ朝
- ④ ムアーウィヤ — ウマイヤ朝

問 3 下線部③の時代のアジアの状況について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 琉球王国が成立した。
- ② 明が、カンボジアを併合した。
- ③ バーブルが、ムガル帝国を滅ぼした。
- ④ ベトナムで、西山(タイソン)党の反乱が起こった。

世界史B

B 大航海時代以前の「世界地図」の一つに、「混一疆理歴代国都之図」がある(下図参照)。同図は、元代の地図をもとに15世紀の朝鮮で製作されたもので、そこには、中国・④モンゴル・インドからヨーロッパ・アフリカまでの広大な世界が描かれている。また、朝鮮半島南部の松広寺には、元代に⑤チベット仏教の高僧から与えられたチベット語文書が伝わっており、当時の仏教界の交流範囲の広さをうかがうことができる。これらの地図や文書は、そのころ諸地域間の交流が進み、⑥ユーラシア規模の世界認識が形成されつつあったことを示している。



混一疆理歴代国都之図

問 4 下線部④の地域に勃興した遊牧民族について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 鮮卑が、隋に攻められて東西に分裂した。
- ② 柔然が、5世紀に強勢を誇った。
- ③ キルギスが、9世紀に烏孫を滅ぼした。
- ④ オイラートが、前漢の皇帝を捕虜にした。

問 5 下線部⑤の地域について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ソンツェン＝ガンボが、吐蕃を建てた。
- ② ツォンカパが、黄帽派を開いた。
- ③ 明朝の下で、藩部とされた。
- ④ 20世紀に、反中国運動が起こった。

問 6 下線部⑥に関連して、13世紀のユーラシア世界とその周辺の情勢について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ブワイフ朝が、アッバース朝の都バグダードに入城した。
- ② リトアニアとポーランドが合同した。
- ③ 宋は、靖康の変の結果、華北を失った。
- ④ マムルーク朝が成立し、十字軍と戦った。

世界史B

C ロシアは、15世紀に の治世下でモンゴルの支配から脱すると、急速に領土を拡大した。特に目立つのが東方への拡大であった。16世紀にシベリアに進出したロシアは、17世紀前半にはユーラシアの東端に達した。19世紀後半になると、中央アジア・東北アジアへの征服活動が活発化した。1860年に「東方を支配せよ」というロシア語名を持つ港湾都市ウラジヴォストークの建設が始まり、その後、ここに海軍基地が置かれた。こうして ⑧ロシアは、ユーラシア国家としての色彩をより強めていった。 20世紀になってロシア帝国の版図は、ほぼそのままの規模で ⑨ソヴィエト連邦 に引き継がれた。

問 7 文章中の空欄 に入れる人の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ニコライ2世
- ② イヴァン3世
- ③ イヴァン4世
- ④ ミハイル=ロマノフ

問 8 下線部⑧に関連して、ロシアの東方進出について述べた次の文 a ~ c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 8

- a 清から旅順と大連を租借した。
- b 日本との間で、樺太・千島交換条約を結んだ。
- c 義和団事件に際し、清に軍隊を派遣した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 9 下線部⑨について述べた文として最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 9

- ① 第一次世界大戦後、フランスとの間でラパロ条約を結んだ。
- ② 第二次世界大戦勃発後、独ソ不可侵条約を結んだ。
- ③ 第二次世界大戦中、バルト3国を併合した。
- ④ ゴルバチョフ政権下で、チェコスロヴァキアに軍事介入した。

世界史B

第2問 島は固有の文化・社会を維持する一方、より大きな文化圏の一部ともなり、また異なる文化の結節点や複数勢力の利害衝突の場となることもある。島や群島について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

(配点 25)

A 太平洋の島々にヨーロッパ人が初めて接したのは、マゼラン(マガリャンイス)の一行がマリアナ諸島に來航したときである。① マリアナ諸島のサイパン島については、その後レガスピがスペイン領と宣言した。以来、この島はスペインの統治下にあったが、1899年にドイツに売却された。第一次世界大戦が勃発すると、日本はサイパン島を含むドイツ領の島々を占領し、戦後もそれらを② 国際連盟の委任統治領として支配した。第二次世界大戦中、日米間の激しい攻防戦の舞台となったサイパン島は、戦後、長らくアメリカ合衆国の信託統治下に置かれた。このように、③ 島はしばしば諸国間の勢力争いの場となってきた。

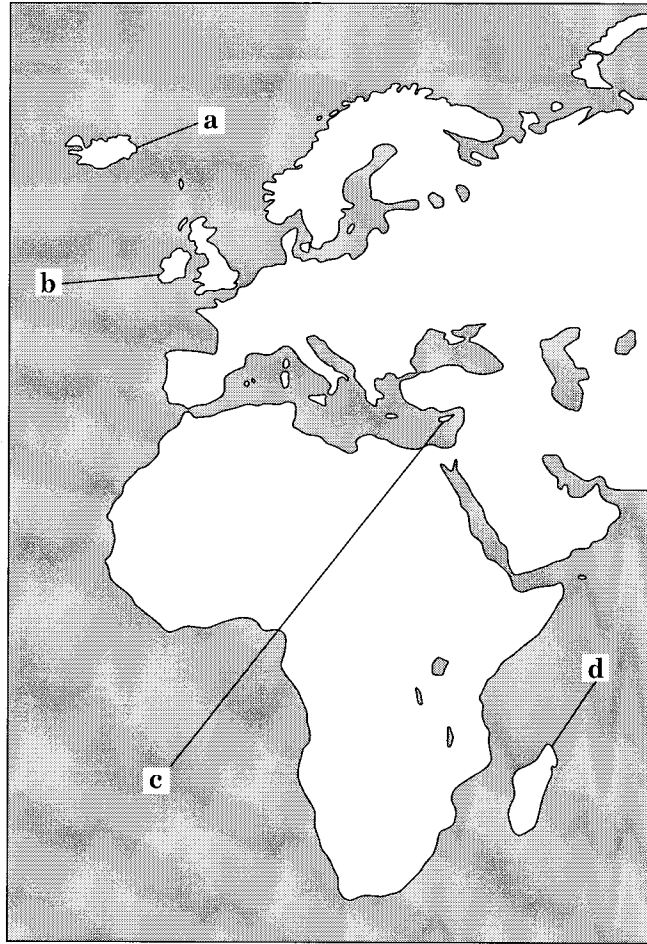
問1 下線部①に関連して、欧米諸国のアジア・太平洋地域への進出について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① イギリスは、ニューカレドニア島を領有した。
- ② アメリカ合衆国は、グアム島を領有した。
- ③ イタリアは、マルク(モルッカ)諸島を領有した。
- ④ フランスは、マーシャル諸島を領有した。

問2 下線部②の統治形態が適用された旧オスマン帝国領の地域の名と、その統治を委任された国の名との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① イラクーフランス
- ② シリアーアメリカ合衆国
- ③ パレスチナーイギリス
- ④ トランスヨルダンーイタリア

問 3 下線部③に関連して、次の地図中の島 a～d をめぐる領有関係について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12



- ① クロムウェルは、 a を征服した。
- ② トラヤヌス帝時代、ローマ帝国は b を獲得した。
- ③ ベルリン条約により、ドイツは c の統治権(行政権)を獲得した。
- ④ フランスは、 d を植民地とした。

世界史 B

B インド南方にあるセイロン島(スリランカ)は、インド洋から④東南アジアへ至る海洋交易の中継地として注目されてきた。16世紀初めにポルトガルがこの島のコロンボを占領して拠点を築いたが、17世紀に **ア** に奪われた。インド洋をめぐる列強の対立の場となったセイロン島は、その後、ウィーン会議の結果、正式に **イ** が **ア** から獲得した。第二次世界大戦後、セイロンは **イ** 連邦内の自治領として独立し、1972年、スリランカ共和国に改称した。植民地時代に建設された港町ゴールの建造物は、この国の⑤文化遺産として保存され、日常生活の中に生かされている。

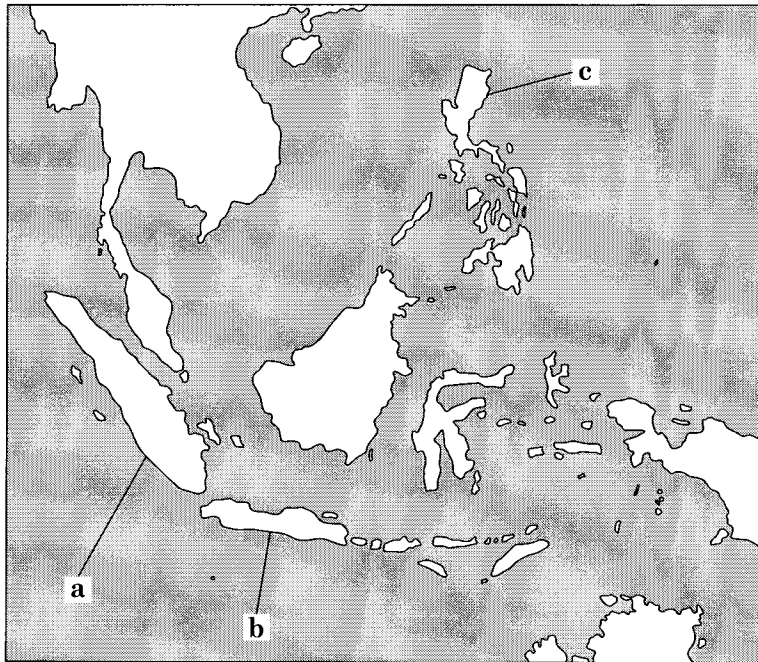
問 4 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる国の名の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **13**

- ① アーフランス イーイギリス
- ② アーフランス イードイツ
- ③ アーオランダ イーイギリス
- ④ アーオランダ イードイツ

問 5 下線部④の諸島について述べた次の文アとイと、下の地図中の島 a ~ c との組合せとして正しいものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 14

ア シャイレンドラ朝の下で、この島にポロブドゥールが建てられた。

イ この島で、イスラーム王国のアチェが栄えた。



- ① アー a イー b
- ② アー a イー c
- ③ アー b イー a
- ④ アー b イー c
- ⑤ アー c イー a
- ⑥ アー c イー b

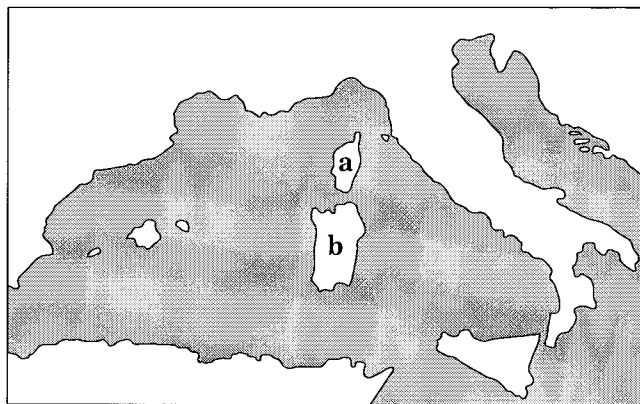
世界史B

問 6 下線部⑤に関連して、世界の遺跡や文化財について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① モエンジョ＝ダーロ(モヘンジョ＝ダロ)は、ガンジス川流域に栄えた都市文明の遺跡である。
- ② 仏国寺は、新羅の時代に建立された仏教寺院である。
- ③ エジプトのピラミッドは、セレウコス朝の遺跡である。
- ④ クノッソスは、クレタ島にあるヒッタイトの遺跡である。

C 島の持つ文化的固有性はときに、⑥近代ナショナリズムが生んだ統合の理念と相容れなかった。下の地図中に示した島 a と b は類似の文化的土壌を持っていたが、a は 18 世紀後半にフランス領となり、b は 19 世紀にイタリアの一部となる。a の人々の間には、フランス語の使用も普及していったが、異文化に属する者として本土からは差別的まなざしを向けられた。だが、その a の出身の人々も⑦フランスの海外植民地では、現地の人々から見れば、本土のフランス人と大きな違いはなかった。



問 7 地図中に示した島 a と b について述べた次の文アとイの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 16

ア ナポレオンが a に流された。

イ b を含む王国が、イタリア統一を主導した。

- ① アー正 イー正
- ② アー正 イー誤
- ③ アー誤 イー正
- ④ アー誤 イー誤

世界史B

問 8 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

- ① シン＝フェイン党によって、アイルランド独立運動が弾圧された。
- ② オスマン帝国からギリシアが独立した。
- ③ 二月革命の後、カヴールがローマ共和国を建てた。
- ④ フランクフルト国民議会の決議によって、ドイツ帝国が成立した。

問 9 下線部⑦の一つであったヴェトナムについて述べた文として正しいものを、
次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① フランスが、ディエンピエンフーで敗北した。
- ② フランスが、バオ＝ダイ政権を滅ぼした。
- ③ ホー＝チ＝ミンが、ヴェトナム共和国の独立を宣言した。
- ④ ソヴィエト連邦に支援されたゴ＝ディン＝ディエムが、政権を樹立した。

世界史B

第3問 歴史は勝者を中心に語られることが多いが、戦いに敗れた国や人もまた、歴史の一部を形作ってきた。歴史上の敗者や英雄の末路について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 前11世紀ころの中国に成立した周の時代には、天命思想や礼法など、その後の①歴代王朝の統治を支える基礎が形成された。一方、周に滅ぼされた殷(商)の民は各地に離散して商業に活躍し、それにちなんで販売行為を「商」と呼ぶようになったとも言われる。また殷の王族が封建された宋国からは、荘子が出た。彼や老子に代表される道家の思想は、やがて②中国における知識人文化の一つの基調となった。また道家思想などをもとに成立した道教は、中国の主要な宗教の一つとなり、③文化大革命期の受難を経て、今日なお民衆の信仰を集めている。

問1 下線部①に関連して、中国の歴代王朝の制度について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 前漢は、科挙による官吏登用を開始した。
- ② 新は、周の制度を理想として改革を行った。
- ③ 遼は、衛所制による軍制を整えた。
- ④ 元は、中書省を廃止した。

問2 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 諸子百家の間で、清談が流行した。
- ② 陶淵明(陶潜)は、唐を代表する詩人である。
- ③ 宋代に、水墨を用いた文人画が描かれた。
- ④ 明代に、『紅樓夢』などの小説が書かれた。

問 3 下線部③について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

21

- ① この革命の終了後、中ソ論争が始まった。
- ② 劉少奇によって推進された。
- ③ 若い世代を中心に、紅衛兵が組織された。
- ④ この革命中、「四つの現代化」が推進された。

世界史B

B 英雄はときとして悲劇の主人公でもある。前 202 年、四面楚歌の故事で名高い戦いで、楚の項羽は漢の劉邦に長江北岸に追い詰められて自決した。その悲劇の上に漢帝国が姿を現す。奇しくも同年、地中海世界では、ローマを苦しめた④カルタゴの名将ハンニバルがローマの武将スキピオに敗れた。このザマの戦いの後、⑤ローマ共和政は大きく変容していく。およそ二千年後、そのハンニバルに倣うかのように、⑥ナポレオンはアルプスを越えイタリアに侵入した。彼もまた、ロシアに遠征した後、転落の一途をたどっている。

問 4 下線部④を建設した人々の名称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- ① アラブ人
- ② ペルシア人
- ③ ギリシア人
- ④ フェニキア人

世界史B

問 5 下線部⑤の時期に起こった出来事について述べた次の文 a ~ c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 23

- a オクタヴィアヌスが、アクティウムの海戦で勝利した。
- b グラックス兄弟が、土地改革を行った。
- c 第1回三頭政治が成立した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 6 下線部⑥に関連して、ナポレオンと同時代の各国の状況について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 24

- ① オーストリアでは、シュタインとハルデンベルクによって近代化が推進された。
- ② スペインでは、フランスの支配に対する抵抗運動が起こった。
- ③ インドでは、全インド=ムスリム連盟が結成された。
- ④ ポーランドでは、シモン=ボリバルが独立運動を指導した。

世界史B

C スペイン人によって征服された⑦アメリカ先住民は、その後も敗者として扱われた。スペイン人は、⑧先住民に貢納や労働を課し、移住を強いた。しかし、アンデス地方では、「太陽の子」インカを頂点とする世界観と、インカ帝国滅亡の記憶は、先住民たちの中に生き続け、18世紀には、最後のインカ王の末裔まつえいと称する人物が率いる大規模な反乱が起こった。⑨ラテンアメリカ諸国が独立した後の今日でも、アメリカ先住民は、敗北の歴史的記憶を彼らの文化にとどめている。

問 7 下線部⑦について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① マチュピチュ遺跡は、アステカ王国が建造したピラミッド型神殿の跡である。
- ② スペイン人によって征服される前から、メキシコの先住民は、馬を使用していた。
- ③ スペイン人によって征服された当時、アンデスの先住民は、文字を持たなかった。
- ④ ラス＝カサスは、スペイン人による先住民の酷使を正当化した。

問 8 下線部⑧に関連して、植民地の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① スペイン領アメリカ植民地では、黒人奴隷が導入された。
- ② ポルトガル領アメリカ植民地では、恩貸地制が導入された。
- ③ 東南アジアのオランダ領植民地では、17世紀にコメの強制裁培制度が導入された。
- ④ 南アフリカのイギリス領植民地では、ザミンダーリー制が導入された。

問 9 下線部⑨について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

27

- ① ブラジルは、1822年に共和国として独立した。
- ② キューバは、独立後にイギリスの事実上の保護国となった。
- ③ メキシコ革命の結果、サパタの独裁政権が打倒された。
- ④ チリでは、クーデタによって、アジェンデ政権が打倒された。

世界史B

第4問 衣服は単に身体を覆うという実用的な機能にとどまらず、様々な象徴的機能も有している。衣服にかかわる歴史について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 社会に身分の区別があった時代には、衣服は①身分や階層を表示する手段でもあった。ローマ帝国では、赤紫に染めた衣は、皇帝だけが着用できるものだった。古代地中海世界では絹織物が珍重されたが、中世以降のヨーロッパで生産された主要な②織物は毛織物である。柔らかで目の詰んだ高級毛織物がある一方で、庶民の衣料に用いられるような安価な製品も生産された。1294年の③フランス国王フィリップ4世の王令では、身分ごとに許される衣服が定められている。このような服飾規制は、地域によっては近代まで存続した。

問1 下線部①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 漢代には、形勢戸が台頭した。
- ② 骨品制は、新羅の身分制度である。
- ③ ヴァルナ制は、三つの身分からなる。
- ④ ビザンツ帝国では、パトリキ(貴族)とプレブス(平民)の間で身分闘争が起こった。

問 2 下線部②に関連して、織物とその原材料について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 唐代には、絹が税として納められた。
- ② 皇帝レオン3世は、ビザンツ帝国に養蚕業を導入し、絹織物業を興した。
- ③ 百年戦争の争点の一つは、イギリスに羊毛を輸出するフランドル地方の支配権だった。
- ④ ジョン＝ケイによる飛び梭(飛び杼)の発明がきっかけとなり、毛織物工業の技術革新が始まった。

問 3 下線部③の国王の事績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① インノケンティウス3世と対立した。
- ② アルビジョワ派(カタリ派)を平定した。
- ③ 聖職者・貴族・平民の代表からなる三部会を召集した。
- ④ ジョン王と争い、フランス国内のイギリス領の大部分を奪った。

世界史B

B インドでは、古来、手織綿布の生産が盛んであり、綿布はインド内だけでなく、アジアや④アフリカ、ヨーロッパの諸地域へ運ばれて衣服に用いられた。しかし、植民地期、安価な工場製綿布がイギリスからもたらされ、手織綿布産業は衰退した。やがて⑤20世紀に入り、民族主義運動が高まると、イギリス製綿布は植民地支配の象徴とみなされ、その排斥が呼びかけられた。また、国産品愛用を意味する **ア** が唱えられ、運動参加者の間で、インド製綿布の着用が広がった。民族主義運動の指導者である **イ** も手織綿布の伝統的衣装を愛用したが、その姿は塩の行進の写真 a や手紡ぎ機を回すところを撮った写真 b に見られる(下図参照)。



a



b

問 4 下線部④の地域の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- ① 大西洋岸の都市キルワが、ヨーロッパとの交易で繁栄した。
- ② 15世紀に、アクスム王国がクシュ王国を滅ぼした。
- ③ ナイル川上流に、モノモタバ王国が成立した。
- ④ ジンバブエ(大ジンバブエ)遺跡は、石造遺跡である。

問 5 下線部⑤の時期のアジア各地の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① フィリピンで、イスラーム同盟(サレカット=イスラーム)が結成された。
- ② レザー=ハーンが、パフレヴィー朝を開いた。
- ③ トルコ共和国で、ミドハト憲法が発布された。
- ④ 反米軍事同盟である中東(バグダード)条約機構(METO)が結成された。

問 6 文章中の空欄 ア と イ に入れる語と人の名との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① アーバクティ イーガンディー
- ② アーバクティ イーティラク
- ③ アースワデーシー イーガンディー
- ④ アースワデーシー イーティラク

世界史B

C 19世紀、アメリカ合衆国では、綿織物の原料となる綿花の生産に特化した地域が形成され、「綿花王国」と呼ばれるまでになった。その繁栄を支えたのは、⑥奴隷の労働であった。そして西へと⑦アメリカ合衆国の勢力が拡大すると、鉱山などで働く労働者たちのために、金属のリベットで生地を補強したジーンズが生み出された。ジーンズは、若者ら新世代の抵抗の象徴とされることもあったが、このように⑧歴史上、服飾や広く身体にかかわる事柄が、抵抗や革命などの動きと結び付く例はしばしば見られた。

問 7 下線部⑥に関連して、奴隷や奴隷制度について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① アテネではソロンが、債務を負った市民が奴隷となることを防ぐ改革を行った。
- ② ハドリアヌス帝の時代に、スパルタクスの率いる奴隷反乱が起こった。
- ③ アクバルが、インドに奴隷王朝を建てた。
- ④ 南北戦争終結後、リンカン大統領が奴隷解放宣言を出した。

問 8 下線部⑦について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

- a イギリスからアラスカを買収した。
- b ゴールド＝ラッシュがカリフォルニアで始まった後、大陸横断鉄道が開通した。

- ① a — 正 b — 正 ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正 ④ a — 誤 b — 誤

問 9 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

36

- ① 前漢で、黄巾の乱が起こった。
- ② フランス革命で、貴族がサンキュロットと呼ばれた。
- ③ ガリバルディが、赤シャツ隊(千人隊)を率いた。
- ④ 太平天国が、纏足を強制する政策を打ち出した。

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。

日本一の学校情報



<http://www.js88.com>

インターネット塾・予備校情報サイト



<http://jyuku.js88.com>